

第6期南幌町総合計画が始まりました！

緑豊かな田園文化のまち

2017～2026

平成29年度～平成38年度

南幌町には、札幌近郊に位置しながらも、千歳川、夕張川などに囲まれた平坦で肥沃な大地に豊かな田園風景が広がる自然と、これまで多くの人材を受け入れてきた寛容な気質が相まって発展してきた地域特性があります。

まちの指針となる「第6期南幌町総合計画」は、この地域特性と町民のみなさんや団体・企業など、まちに関わる多様な主体が参加・活躍し、南幌から発信する取り組みを創り出すことで、「誰もが笑顔で活躍できる」まちづくりを進め、行ってみたい、住んでみたい、住み続けたいと誰もが思える、魅力ある「緑豊かな田園文化のまち」の実現を目指します。

まちの将来像

「緑豊かな田園文化のまち」

基本理念

「誰もが笑顔で活躍できるまちづくり」

- ・まちの特性を生かして、新しい活力を創り出し、自ら「発信」するまちづくり
- ・地域に関心を持って、参加・活躍する「協働」のまちづくり
- ・子どもから高齢者まで、健康で笑顔あふれる、暮らしやすい「安全安心」なまちづくり

◇第6期南幌町総合計画の構成と考え方

「基本構想」と「基本計画」によって構成され、(1)目標を明示し、(2)成果が分かり、(3)行政評価や予算と連動し、(4)社会経済情勢の変化に柔軟に対応できる計画を基本に、平成27年度に策定した人口減少抑制や経済、地域社会の課題に対して一体的に取り組むことを目指す「南幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関連施策も盛り込んでいます。

《基本構想》

今後の南幌町の方向性を示すもの。町の現状と展望を明らかにしたうえで、町の将来像を定め、これを実現するための基本政策を明らかにしています。

計画期間 平成29年度から平成38年度までの10年間

《基本計画》

基本構想に示された基本政策を実現するため、今後、実施していく施策内容を明らかにするもの。あわせて、成果を検証するため、まちづくりの成果指標（施策評価）を設定しています。

計画期間 平成29年度から平成38年度までの10年間

平成33年度に、それまで実行してきた施策を検証のうえ、見直しが必要な場合は、改めて平成34年度から平成38年度までの基本計画を策定します。

別途、詳細な事業実施に向けて、具体的な事業内容や財源等を示した「実施計画」を定めています。



◇第6期総合計画で描いた「将来像」実現のため、まちに関わる多様な主体とともに進める政策及び主な取り組みは次のとおりです。

■町民協働に支えられる自立したまちづくり（行財政分野）

主な取り組み

まちづくり活動支援事業、租税教育事業、ふるさと応援寄附事業、庁舎改修事業<新規>、学生地域定着支援推進事業など

■地域ぐるみで支え育てる活力ある産業経済のまちづくり（産業経済分野）

主な取り組み

スマート農業推進事業、農業経営高度化促進事業、新規就農支援事業、食育活動推進事業、企業誘致推進事業、空き店舗活用支援事業<新規>など

■地域に根ざした教育と文化の高いまちづくり（教育・文化分野）

主な取り組み

学校における食育推進事業、姉妹町児童交流事業、中学生国際留学プログラム事業、少人数学級教職員加配事業<新規>、小学校大規模改修等事業<新規>、公設学習塾事業<新規>、南幌高等学校支援事業、高等学校等通学費補助事業、生涯学習推進事業、スポセンターニングジム整備事業<新規>、読書活動推進事業など

■健康的で自立した暮らしを支える保健福祉と医療の整ったまちづくり（保健福祉・医療分野）

主な取り組み

成人保健事業、後期高齢者保健事業、母子保健事業、高齢者在宅支援事業、介護予防事業、精神保健福祉事業、地域生活支援事業、子ども・子育て支援事業、早期療育事業、児童生徒等医療費助成事業など

■安心して楽しく暮らせる快適な生活環境のまちづくり（生活環境分野）

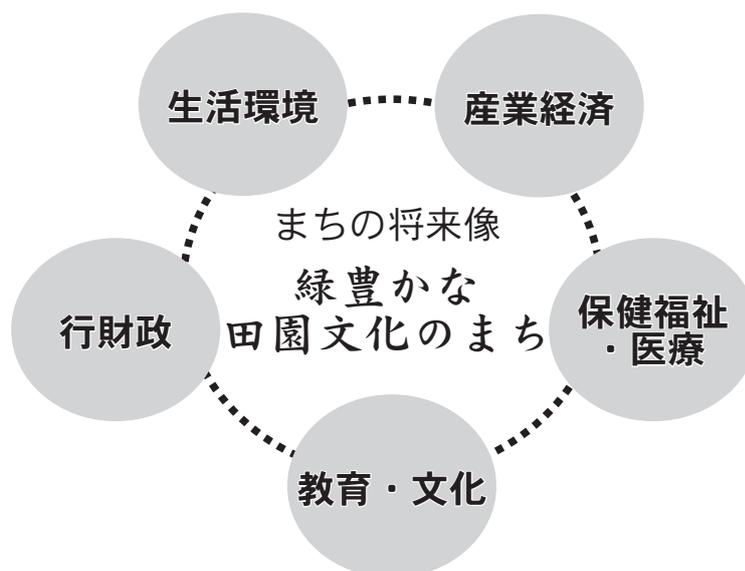
主な取り組み

公園施設改築更新事業、移住促進事業、子育て世代住宅建築助成事業、住宅リフォーム等助成事業、長幌第2浄水場改築負担金事業<新規>、消防通信指令システム整備事業、洪水ハザードマップ作成事業<新規>、役場庁舎非常用発電機設置事業<新規>、交通安全対策推進事業、生活路線等交通対策事業、南幌温泉施設整備事業<新規>、ふるさと物産館利活用改善事業<新規>など



まちづくりの基本理念

誰もが笑顔で活躍できるまちづくり



今月号に第6期南幌町総合計画の「概要版」を折り込んでいますので、ご覧ください。
また、町ホームページ、情報コーナー（役場、あいくる、夕張太ふれあい館）では、基本構想、基本計画がご覧いただけます。